

## 海外安全対策情報（平成29年1月～3月）

### 1 社会・治安情勢

#### (1) タジク・アフガン違法越境のBangladesh国籍者7名の逮捕

1月9日、7名のBangladesh国籍者が、タジク・アフガン国境の違法越境容疑で逮捕された。

#### (2) ISILに参加するタジク国籍の児童数

1月24日、タジク当局は、国連子どもの権利委員会に対し、206名のタジク国籍児童がシリア及びイラクでの戦闘に参加していると報告。

#### (3) ISILへ参加するタジク国籍者の減少

2月16日、ラフモン検事総長は、2015年と比較し、2016年はISILに参加したタジク国籍者が減少した旨発言。

#### (4) 麻薬所持容疑によるアフガン国籍者の逮捕

2月23日、ハトロン州のアフガン国境付近で、麻薬所持容疑によりアフガン国籍者が逮捕。

#### (5) クルガンチュベ市における爆発事件

3月12日、クルガンチュベ市軍事検察局付近において爆発事件が発生し、同爆発物を手にしていた学校警備員1名が死亡。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### (1) 内務省発表の2016年（1月～12月）犯罪認知件数の対前年比は以下のとおり。

（出典「国家統計局発行タジキスタン社会経済情勢2016年1月～12月」）

	2015年	2016年	増減比 (%)
犯罪認知件数	21,585	21,756	100.8
重犯罪	5,331	5,356	100.5
殺人	121	98	81
傷害	110	115	104.5
強姦及び同未遂	41	49	119.5
窃盗	4,761	5,064	106.4
うち侵入盗	702	766	107.1
ひったくり	152	159	104.6
強盗	51	54	105.9
詐欺	3,511	3,536	100.7
乱闘	1,241	1,121	90.3
銃器及び弾薬の横流し	9	4	44.4
薬物事犯	928	816	87.9
誘拐	14	5	35.7
人身売買	14	8	57.1
テロ	9	12	133.3
道路交通法違反	1,115	1,031	92.5
上記違反による死傷者数	582	555	95.4
経済犯罪総合件数	3,060	2,797	91.4
汚職	172	117	68
脱税	5	1	20

(2) 昨今、ロシア経済の低迷、労働移民による送金額の減少、現地通貨の対米ドル価格下落等の影響を受けてタジク国内経済は低迷しており、国内の各種一般犯罪が増加傾向にある。また、当地では急速なインフレが進んでおり、農産品以外の生活必需品を他国からの輸入に頼る当地国民の経済生活に多大な影響を与えている。このような中で、タジク政府は雇用創出等の対策に乗り出しているが、帰国者のための十分な雇用を確保するには至っておらず、生活苦を背景にした一般犯罪等の増加による治安悪化が懸念されている。

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

3月12日、クルガンチュベ市付近において爆発事件が発生。

テロ目的かどうかは判明しないものの、自家製の爆発装置の爆発により、爆発物を手にしていた学校警備員一名が死亡。

同事件の容疑者として、2名が逮捕された。

### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

事案の発生はなし。

### 5 日本企業の安全に関する諸問題

関連情報なし。